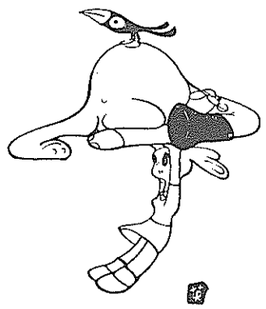
■きょうの話題・あすの話題

国保税八パーセントの値上げ

反対多数で否決さる



ピョン子・国保税の八％アップが六月市議会で否決されたそうですね。審議の経過はどんなになっているの。

ジャンボ・まず、市長さんから提案の理由が説明されてね。

国保会計は「出るをみて、入るを組む」というか、医療費などの一年間に必要なお金を計算し、それにあった収入を、国保税や国庫負担などに求める方法になっている。そこで、国保協議会の答申を受けて「四十八年度に比べて医療費が三五％多くなったこと。助産費

国民健康保険

市は、この六月市議会に国保税の八％アップを提案したが、反対多数で否決された。

執行部の説明によると「医療費三五％の高騰、助産費・葬祭費の支給額の倍増、高額医療費制度の新設などによる収入不足を国保税に求めたもの」という。

その背景と内容についてみてみると――。

市名	値上げ率	1人当りの税金
高知	(30)%	(13.417) 円
室戸	28	9.770
安芸	32	9.946
土佐	(65)	(9.970)
須崎	24	11.137
中村	35	10.499
宿毛	19	8.064
土佐清水	30	9.627
南国	現行	8,963
	(8 %)	(9.680)

第1表・県下各市の値上げ率と1人当りの国保税

注（　）書きは、予定で決定ではありません。

葬祭費を倍額に引き上げたこと。高額医療の制度を七月一日から実施することなどのため、どうしても値上げをしないと収入がたりなくなる。」という説明だったね。

黒べえ・国保運営協議会の答申というのは――。

ジャンボ・国保運営協議会（土居熊治会長）は、保険医、薬剤師など五人、市会議員三人、被保険者の代表四人の十二人で構成。市長さんの諮問に対して、国保税の八％値上げは「国保の健全財政を維持する立場からやむを得ない」という答申だった。

好ましくない市民の負担

黒べえ・八％の値上げは負担が大きいので、せめて六％に修正しては――。という声もあったようだけど、結局どうなったんだい。

ジャンボ・教育民生常任委員会に付託されて審議した結果「国保会計は黒字財政でもあり、これ以上、市民に負担をさすことは好ましくないので否決すべきだ。」と、竹田委員長から報告があってね。

黒べえ・それを本会議で討論したわけだね。それで――。

ジャンボ・討論に入り、井口議員「医療費三五％の伸びなど制度改正によるもので、八％アップはやむを得ない。県下の各市は二〇～三〇％アップだ。公約をふまえての県下最低の値上げで妥当だ。」今井・島内議員「赤字を予想して値上げすべきでない。」「公約に違反する行為だ。」など、賛成・反対の討論があった。

採決の結果、常任委員会の「否決すべきである」に、反対少数で委員会の報告通り否決された。

黒べえ・問題になったのは「県下で一番高い国保税を大幅に改善する」という公約と「黒字財政」なのに、なぜ値上げするかという二つの点だね。

ジャンボ・市民の知りたいのはそこだと思うね。

ピョン子・医療費が三五％も多くなるというのは――。

ジャンボ・ことし二月一日から厚生省が医療費を改定してね。例えば入院費などの基準単価を引き上げた。この分が一九％高くなったこと。医薬品の値上げ、自然増で一六％の伸び、あわせて医療費が三五％多くなるということだね。

黒べえ・三五％増になると金額にして総額で五億九千万円ということになり、毎月平均五千万円の医療費がいるということだね。

三万円以上の医療費は市で

ピョン子・高額医療の制度は可決されたそうですが、これはどんな制度のことなの。

ジャンボ・この議会で条例が改正されたので、七月一日から実施されることになった。

これは、例えば大きな病気にかかり三十万円医療費がいったとき、七割は国保が負担し、三割の九万円を本人が負担することになるね。しかし、それでは本人の負担が大変多くなるので、三万円までは本人が負担し、それ以上の分、六万円は国保が負担するもの。金額にして九百万円が必要だとしている。

ピョン子・制度としては、大変いいものね。好き好んで病気になる人はいないし、病気になったうえ多額の医療費を払うとなると二重の負担にもなるのでね。

黒べえ・助産・葬祭費を倍額にしたので、七百三十二万円の支出になるというのは――。

ジャンボ・赤ちゃんが生れたときの補助というか、お祝金を四月から二万円（改正前一万円）に、葬祭費を一万円（改正前五千円）の倍額にして支給することにした。

黒べえ・医療費の増などは見込まれるにしろ、四十八年度の国保会計は約七千五百万円の黒字になったそうだけど。黒字があるのになぜ値上をするのかな。

ジャンボ・全体的にみると医療費の総額が五億九千万円。入ってくる金は国の負担金が四億二千万円。黒字の分七千五百万円を差し引いても一億五千万円は国保税として徴収しないと、収入と支出があわなくなる。

一千五百万円の収入不足に

ピョン子・医療費の増など制度的な改正による増加分は――。

ジャンボ・結局、三五％の医療費増で七千七百万円。助産費と葬祭費を倍額にした増三百六十六万円。高額医療費で九百万円。あわせて八千九百六十六万円多くなるわけだね。このほか、事務費などの高騰による増加分もあるけど。

結局、八千九百六十六万円から黒字として繰り越してきた七千五百万円を差し引いても約一千五百万円が不足するわけだね。

ピョン子・その分が今度の国保税八％のアップということなのね。

黒べえ・八％アップの中味は、どういうことなの。

ジャンボ・税の最高限度額を八万円から十二万円にすること。均等割三千三百円を四千円。世帯割四千円を五千円に引き上げるということ。ただ、均等割、世帯割については、全てその金額になるのではなく、実際には減額の額が引き上げられるので、もっと安くなるけどね。

理解ほしい八％アップ

ピョン子・他の市は二〇～三〇％の値上げだというのは、どうなっているの。

ジャンボ・第一表のとおりで、最高は土佐市の六五％アップ、最低は宿毛市の一九％アップになっている。

黒べえ・アップの率だけで単純に比較できないところもあるけど最近の医療費と国保税の推移はどうなの。

ジャンボ・第二表のように医療費は年ごとに多くなっているけど国保税はゆるやかな伸びといったところかな。

ピョン子・高額医療制度や助産・葬祭費は条例が可決され実施される反面、国保税のアップが否決されると収入がたりなくなるのじゃないかしら。

今後どのような方針をもっているの。

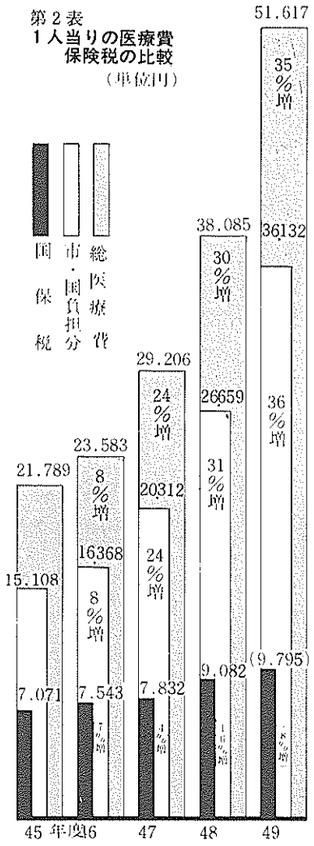
ジャンボ・国保税の増税は社会的に弱い立場の市民に負担がかかるということで原則的には増税しない方針にはかわりはないね。

そのためには、国の負担金をふやす要求や国の制度として高額医療費の負担などをやるときには、その分は被保険者に負担させないで、やはり国の負担にしてもらうという考え方をもっている。

黒べえ・国保協議会の答申でも八％アップはやむを得ないが「高額医療費支給の二分の一（国の補助金のこと＝編集部）は、あまりにも財政圧迫をきたすので、現行より負担割合が減ずるよう国・県に要望する。」との要望をつけての答申だったようだね。

ジャンボ・うんそうだよ。

ただ、国保税の値上げは好ましいことではないが「医療費の高騰や制度の改正、諸物価の高騰もあって、最低八％のアップは市民にも十分理解してほしい。」ということのようだね。

できれば議会に協力を求めて再び提案したいというのが市長さんの方針のようだよ。

第2表
1人当りの医療費
保険税の比較
（単位円）